

【A・S A日程入学試験の受験者のみ対象】衆議院議員選挙に伴う本学入学試験を受験する際の耳せんの使用許可について

衆議院議員選挙の実施に伴い、本学の入学試験実施中、試験場周辺において選挙活動（演説、選挙カーからのアナウンス等）が行われる可能性があります。これらは生活騒音に該当するため、救済措置はありません。ただし、解答への影響に鑑み、以下の通り耳せんの使用を認めます。

対象試験日：2026年2月1日（日）・2日（月）・3日（火）・4日（水）

注意事項：次の通りです。

- ・デジタル耳せんの使用は認めません（イヤホンの代用も不可）。通信機能等の有無を判断することが困難なためです。
- ・イヤーマフ等のヘッドホン形状の騒音防止具の使用は認めません。ただし、受験上の配慮を申請し、使用が認められた場合を除きます。
- ・解答中であっても、監督者が耳せんの機能等について確認する場合があります。
- ・解答開始の指示前および解答終了の指示後は、耳せんを使用しないでください。注意事項等の指示を行う監督者の声が聞こえない可能性があるためです。また、解答終了の指示後は、速やかに耳せんを外してください。
- ・解答中は耳せんを使用して構いませんが、監督者は解答終了等の指示を口頭で行います。
- ・問題訂正等が生じた場合は、板書および口頭により周知します。指示が聞こえず、訂正前の内容で解答した場合であっても、救済措置は行いません。
- ・耳せん使用中の受験者に対して、特別な指示や対応は行いません。

以 上